

まだまだ

東北 復興日記



▶▶▶ 187

前回と前々回、ご紹介した東日本震災の被災地の地域ブランド商品は、同じ地域や近隣地域の中での結びつきから生まれました。今回は地域をさらに広げてブランド化を目指す「宮城県南浜街道」の商品です。

県南浜街道は名取市、岩沼市、亘理町、山元町の二市二

一般社団法人IkiZen
代表理事
齋藤由布子さん



支援に感謝の「縁むすび」

町を結び、古くから名巨地区と呼ばれる温暖な地域。水産業が盛んで、笹かまや特産品の赤貝、ホッキ貝、はらこ飯などで知られます。

今年、水産品以外にもたくさんある地域の魅力的な商品からセレクトし、新たなギフトセットを考案しました。震災後に支援していただいた方々への感謝の気持ちで「縁むすび」という商品名に込め、新婚の門出を祝うような華やいだムード満点のギフトがデビューしたので

名取市からは「名取北釜フ

ルギフトだけではなく、お祝いや女子会などハッピーなシーンの食卓を彩ります。

販売は地元宮城県の老舗百貨店「藤崎」のお中元カタログでの取り扱いとなります。数量限定のセットですので、ぜひお早めにお求めください。

食品一社のパスタソース。亘理町からは美容と健康へ関心が高い女性に人気のアセロラを使った「テイルサイド」社のドレッシング。山元町からは特産品のイチゴからつくった「GRA」社のスパークリングワイン。各市町から一品ずつ選びました。写真。

このセットに生野菜のサラダを足せば二人分のディナーが出来上がります。プライダ

※この連載は、東京のNPO法人JKSKと、被災地の女性たちが協力して復興に取り組む「結プロジェクト」の協力を得て、掲載しています。

みやぎ県南浜街道ギフトセット「縁むすび」は、税込み三千七百円(送料別)。問い合わせは藤崎☎電022(261)5111へ。

